

令和7年度 大分県総合防災訓練(図上)の概要

1 日時・実施場所

令和7年6月6日(金) 14:00～16:45 ※実施時期を前倒し(R5.10月、R6.11月)

訓練項目	訓練時間	訓練場所
① 関係機関等との連携確認訓練	14:00～16:00	防災センター
② 災害対策本部会議運営訓練	16:00～16:45	災害対策本部会議室

2 訓練概要

(1)災害想定

- ・日向灘を震源とする南海トラフ地震が発生
- ・最大震度6強
- ・沿岸部には津波が襲来し、県南部・中部地区を中心に県内沿岸部は浸水

(2)参加機関(予定)

大分県、市町村、自衛隊、消防、警察、海上保安庁、国交省九州地方整備局、大分地方気象台等

(3)訓練項目

① 関係機関等との連携確認訓練 (討議型)

- 総合調整室の情報共有、各対策部等から関係機関への連絡手順の確認等を実施
 - ・ 訓練テーマごとにシチュエーションを設定し、総合調整室や各対策部において対応手順を事前確認
 - ・ 訓練当日、事前確認に沿った対応を執り、関係機関との意見交換等を通じて対応手順を具体化

② 災害対策本部会議運営訓練

- 災害対策本部会議(知事・各部署長、振興局長出席)
 - ・ 被害状況の報告(防災局長)、本部長の対応方針に基づく各対策部からの対応状況の報告

3 訓練テーマ等

- ▶ 能登半島地震を踏まえた防災対策強化の3つの柱(1. 孤立集落対策の強化、2. 被災者支援の強化、3. 応援・受援体制の強化)を訓練テーマとし、関連したシチュエーションで手順を確認